

**2016年度 全日本学生トラックレースシリーズ 第6戦**  
**伊豆ペドローム 1月ラウンド (ポイントレース&記録会)**  
主 催 日本学生自転車競技連盟

**2016年12月26日 Communiqué1-1**  
**2017年1月11日追記**

## 1、全般

時程や進行状況を把握して次の競技を開始できるよう待機しておくこと。

フライングや機材の不具合での再スタートが起こらないよう細心の注意を望む。

コミュニケ・番組は配布しないので、必要ならHPに発表されるコミュニケ・番組を印刷すること。

**競技終了後、男女とも2016年度シリーズ上位3名に賞状を授与する。**

## 2、競技関連

ポイントレース

以下の距離とし10周回毎のポイントで行う。

クラス1 15km 60周

クラス2 10km 40周

クラス3 7.5km 30周

女子 7.5km 30周

※クラス3は10名に満たないためクラス2への昇格はしない。

## 3、練習について

グループ1 8:10~8:30 慶應義塾、東海、日本体育、駒沢

グループ2 8:30~8:50 中央、日本、法政、早稲田

グループ3 8:50~9:10 東北学院、筑波、東京、東洋、明治、明星、立教、信州

①周回はステイヤーラインより上部で行い、計測ライン・スプリンターラインはレース速度練習用にかけておく事が一般的である。

②木製の走路はコンクリートやアスファルト製の走路に比べ摩擦係数が低く非常に滑りやすい。新品のままではなく、いわゆる皮むき後のタイヤを使用すること。

③250mバンクはカント角が大きいだけでなくコーナーが小さく踏みやめると急速にスピードを喰われやすい。練習後などに上部を走行中落車し、他の選手を巻き込むことが多いので、力を抜いてゆっくり走行しないこと

## 4、情報

前回(12/5開催 TRS#5)と同様、場内アナウンスの「ドーム内 FM 試験電波送信」を実施します。可能なチームは、FMラジオが受信可能な「機器」を持参下さい。試聴の状況について意見を集め、今後のCSCでの開催大会に有効であるか見極めの参考と致します。

本日、場内アナウンス「ドーム内試験電波」発信中 FM: 88.3MH 付近 ラジオお持ちの方、試聴下さい

**2016年度 全日本学生トラックレースシリーズ 第6戦**  
**伊豆ベロドローム 1月ラウンド (ポイントレース&記録会)**  
 主 催 日本学生自転車競技連盟

**2016年12月26日 Communiqué 2-1**  
**2017年1月11日追記**

**時 程**

7:30		開場			
8:10		練習時間	20分×3組		
8:00		選手受付			
8:40		役員集合打合せ			
9:10		練習終了、設営			
9:30		フライイング・タイム・トライアル	16名	16組	
9:58	男子	4kmインデュヴィデュアル・パーシュート	36名	18組	
12:04		昼休み 40分			
12:44	女子	500mタイムトライアル	1名	1組	
12:46	男子	1kmタイムトライアル	35名	18組	
13:49	女子	3kmインデュヴィデュアル・パーシュート	4名	2組	
14:01	男子	ポイント・レース	クラス3 7.5km	8名	1組
14:16	男子	ポイント・レース	クラス2 10km	38名	2組
14:52	男子	ポイント・レース	クラス1 15km	27名	2組
15:42	女子	ポイントレース	女子 7.5km	5名	1組
15:57		競技終了			
16:00		選抜団抜練習	8名		
18:00		終了			